



総論	1面
各論	2~5面
都市空間整備の基本的な考え方	6・7面
個別計画	8~11面
策定までの流れ 素案市民参加(まちづくり懇談会) パブリックコメントなどの結果	12面



国立天文台(「三鷹風景百選」より)

第4次三鷹市基本計画の 素案がまとまりました

基本計画と個別計画へのご意見をお寄せください

市では、次期の総合計画となる「第4次三鷹市基本計画」の策定を進めています。施策の指標や主要事業などを盛り込んだ「骨格案」を9月に確定して以来、パブリックコメントや住区ごとの「まちづくり懇談会」、無作為抽出の市民による「みたかまちづくりディスカッション」、各種市民会議・審議会などを実施してきました。今回は、みなさんからお寄せいただいたご意見を参考に、基本計画の最終案である「素案」がまとまりましたので、その概要についてお知らせします。3月の計画確定に向け、みなさんのご意見をお寄せください。なお、個別計画は8~11面をご覧ください。*

※「第4次基本計画(素案)」の全文は市のホームページから閲覧できるほか、相談・情報センター(市役所2階)、市政窓口、市民協働センター、各コミュニティ・センターで配布しています。また、図書館でも閲覧できます。

企画経営課 ☎2112、2113

総論

目的

この計画は、基本構想に示された基本目標である「人間のあすへのまち」を実現することを目的とします。

性格

この計画は、市が市民をはじめさまざまな推進主体との協働により推進する施策について、基本的な考え方、体系、主要事業の目標や実施時期などの内容を定めます。

目標年次

この計画の目標年次は、概ね2022年(平成34年度)とします。

ただし、計画期間を4年毎の3期(前期・中期・後期)に分け、見直しを規定しています。(表1参照)

計画人口

計画人口は、概ね17万5千人とします。ただし、当面の人口増加に対応した都市施設などの整備を進める必要があるため、想定人口を概ね18万人とします。

財政フレーム

この計画に掲げた各事業の実現性を確保するため、計画期間内の財政フレームを次のとおり推計しています。なお、このフレームは、現時点での将来推計に基づき算定したものであり、今後の経済変動などにより再調整します。(表2参照)

【表1】第4次基本計画の期間と改定による見直し

年度(平成)	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
	○				○				○			
	第4次基本計画											
	前期				中期				後期			

○は市長選挙

【表2】第4次基本計画における財政フレームおよび財政の見通し【普通会計ベース】

※平成24年度予算(案)により計数などは変動する見込みです。

	財政フレーム		財政の見通し				
	前期(平成23~26年度)		中期(平成27~30年度)		後期(平成31~34年度)		
	計	構成比	計	構成比	計	構成比	
歳入	市税	1,355億円	51.9%	約1,410億円	54.4%	約1,470億円	58.1%
	国・都支出金	671億円	25.7%	約680億円	26.3%	約700億円	27.7%
	市債	198億円	7.6%	約160億円	6.2%	約80億円	3.1%
	その他の収入	386億円	14.8%	約340億円	13.1%	約280億円	11.1%
	合計	2,610億円	100.0%	約2,590億円	100.0%	約2,530億円	100.0%
歳出	義務的経費	1,321億円	50.6%	約1,320億円	51.0%	約1,300億円	51.4%
	人件費	448億円	17.2%	約430億円	16.6%	約400億円	15.8%
	扶助費	694億円	26.6%	約720億円	27.8%	約740億円	29.3%
	公債費	179億円	6.8%	約170億円	6.6%	約160億円	6.3%
	投資的経費	344億円	13.2%	約360億円	13.9%	約270億円	10.7%
	その他の経費	945億円	36.2%	約910億円	35.1%	約960億円	37.9%
	合計	2,610億円	100.0%	約2,590億円	100.0%	約2,530億円	100.0%

1月26日(木)までパブリックコメントを募集

昨年10月に実施した「第4次三鷹市基本計画(骨格案)」に対するパブリックコメントでは、40人の方から152件のご意見をいただきました。パブリックコメントを含め、いただいたご意見をもとにまとめました「第4次基本計画(素案)」へご意見をお寄せください。

1月26日(木)必着までに、住所・氏名・電話番号(団体の場合は所在地・団体名・代表者の氏名・電話番号)を記入し、「第4次基本計画(素案)」は、郵送で「〒181-8555三鷹市役所企画経営課」・☎0422-48-1419・✉kikaku@city.mitaka.tokyo.jpへ提出してください。また、「個別計画(素案)」についても、パブリックコメントを実施いたしますので、8~11面に記載している各担当課へ提出してください(パブリックコメントを実施しない個別計画もあります)。

パブリックコメントとは、重要な政策を策定するときに、原案を公表して意見を求め、それを考慮して政策を決定することです。

三鷹市では、このほど、最終案となる「第4次基本計画(素案)」をまとめました。昨年10月13日発行の広報みたか「第4次基本計画骨格案特集号」では、三鷹市独自の地域課題に加え、東日本大震災による影響への対応などの諸課題を背景に、「都市再生」と「コミュニティ創生」の2つを「最重要プロジェクト」と位置づけ、「危機管理」を「緊急プロジェクト」とする。とともに、5つの「重点プロジェクト」を提示して、三鷹市が今後の12年間で進める施策の体系や主要事業などの概要を掲載しました。この間、市議会、市民会議・審議会でも検討していただき、骨格案広報特集号に同封したはがきによるアンケートや、7つのコミュニティ住区で開催した「まちづくり懇談会」のほか、「パブリックコメント」によって市民の皆様からご意見を寄せていただきました。さらに、昨年10月29日と30日には、三鷹市で4回目となる「みたかまちづくりディスカッション」を開催し、住民基本台帳から無作為に抽出した1800人の市民の皆様から1日目98人、2日目94人の方々による活発な議論がなされ、市政へのご意見を多数いただきました。このような、多層的で多面的な市民参加の取り組みの結果、3703件のご意見をいただき、それらのご意見を基本計画(素案)に反映するよう努めました。

特に、市民の皆様のご意見の中で多く寄せられた「交通環境の整備」については、関係施策の推進を図るため、誰もが安全で快適に移動できる「都市交通安全プロジェクト」を6つ目の「重点プロジェクト」に加えました。

今後は、第4次基本計画の策定および各個別計画の策定・改定に向けて、コミュニティ住区ごとの「まちづくり懇談会」を開催し、パブリックコメントを実施して、この最終案の段階での市民の皆様のご意見を計画に反映していきたいと考えています。

本特集号は全戸配布いたしますので、ぜひともお読みいただき、ご意見をお寄せいただきますようお願いいたします。



三鷹市長
清原慶子